

ハチノ人必ス此地ヲ去リ之ヲ為ニ我輩ノ迷惑  
ナリ其故ハ若シ其説ノ如ク戦争ニ懸始マル時  
トナリタル所ニ於テ頗ル大ナル關係アルヘキ  
此横濱ノ居留地ノ如キ小ナル處ニモ從來習慣  
奪走セリ支那實ニ日本ニ對シ戦ヲ告クル時ハ  
此説時節柄ナルヲ以テ衆人頗ニ確証ヲ得ント  
引拂フヘキ旨ヲ日本人ニ掛合ヒタリト然ルニ  
支那ノ兵ニ万高砂島ニ上陸シ今日午刻此島ヲ  
引拂フヘキ旨ヲ日本人ニ掛合ヒタリト然ルニ

414  
A 123  
6

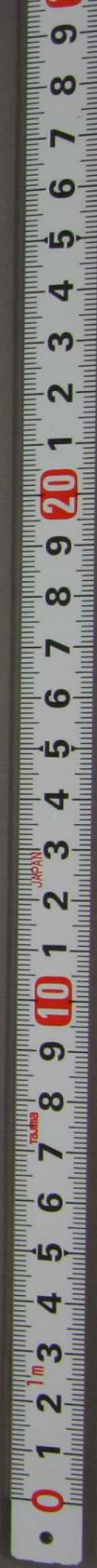
第  
二  
百  
四  
号



七月廿日ガゼット新聞抄訳

ニ葉

大正十一年四月  
大隈侯爵郵寄贈



スレバ一永ウラン抑日本支府ヨク高砂島問罪ノ  
為ノ遺ミタル兵ハ三千ニシテ國內諸方ヨリ  
之ニ加ハル者アレトモ高砂島ニアル戦士四千  
ニハ越ヘサルヘシ此小勢ヲ以テ支那ノ二方ノ  
兵ニ当ルトキハ縱令支那ノ兵火繩銃等ノ古キ  
兵器ヲ執ル者ノミナルモ僅ニ一時ヲ支フルヲ  
得ヘキナラン日本政府急ニ兵ヲ募リ糧ヲ備フ  
ルト如何ニ多キモ恐ラクハ其兵ヲ戦地ニ出ス  
テニ敵兵必ス要害ヲ固メ防守ノ備ヲ整ヘ之  
ヲ攻拔クト容易ナラサルニ至ルヘシ勿論日本

ノ兵ハ後装銃ヲ執リ其他種々ノ近來新發明ノ  
器械ヲ有スルナレハ支那人ノ傲慢自負ノ氣ヲ  
挫クニハ足ルヘク且ツ其氣力艱苦ニ堪ヘ危難  
ヲ凌クノ事ニ至テハ日本人亦遙ニ支那人ニ勝  
ルヲ以テ惟フニ其勝敗一時決スヘカラス  
右ノ説ヲ書スルニ方テ今日午刻外務省及ヒ蕃  
地事務局ヨリ前文ノ如ク開戦ノ事絶ヘテコレ  
ニキ確報ヲ待タレハ心大ニ安シ筆ヲ閣テ亦執  
ラサルノミ

七月廿日ヘラルル新聞抄譯

今日日本人支那人高砂モニテ愈打合ヲ初メシ  
リト云フ説アリ余輩其此ニ至レル源ヲ知ラサ  
レトモ以前ニモ言レテアル如ク兩國政府ノ意  
ハ戦ヲ好ムニ非スト為スモ高砂島ニ出張スル  
兩國ノ兵恐ラクハ衝突事ヲ起サンモ固リ難シ  
蓋シ支那人如何ニ感格鈍ク頑愚ナルモ必ス日  
本人ノ自尊自負ニハ怒ヲ含ムヘケレハ兩國ノ  
兵ヲ能ク能ク相制シテ隔絶シ置カサレハ兩國  
政府之カ為ニ互ニ其本意ヲ誤ルニ至ラン

川本正六位 記